

食中毒の発生について

連絡先

三重県医療保健部 食品安全課
食品衛生班 担当：柴田、大野、上前
電話：059-224-2343

1 概要

平成30年9月12日（水）14時30分頃、桑名市内の医療機関から桑名保健所へ、キノコによる食中毒と思われる患者を診察した旨の通報がありました。

桑名保健所が調査したところ、患者は、9月10日（月）に採取したキノコをその日の夕食として自宅で調理し、1人で喫食していたことが判明しました。

また、調理済みのキノコの残品を確認したところ、有毒なキノコの「ニセクロハツ」である可能性が高く、患者の症状もニセクロハツによる食中毒症状と一致し、医師からの届出があったことから食中毒と断定しました。

2 発病状況

- 1) 喫食者 75歳、男性1名
 - 2) 主な症状 悪心、下痢、嘔吐、首から肩にかけての痛み、呼吸困難等
 - 3) 発病日時 平成30年9月11日（火）朝
 - 4) 経過
 - ・10日（月）キノコを採取し、夕食に当該キノコを調理し、喫食した。
 - ・11日（火）朝より悪心・嘔吐・下痢の症状があり、同日20時頃体の痛みが出たため、近隣の住民に依頼し、救急車により医療機関を受診し、そのまま入院となった。
 - ・12日（水）朝より状態が悪化し、同日14時頃には、人工呼吸器を使用する状態となったため、医療機関が桑名保健所に通報した。その後、さらに容体が悪化したため愛知県内の医療機関に転院した。
 - ・現在、集中治療室において、人工透析等の処置を受けている。
- ※発病状況は、本人から確認できないため、医療機関や近隣住民からの聴き取りによるものです。

3 原因施設

家庭

4 原因食事

- 1) 平成30年9月10日（月）夕食
- 2) 原因食品：ニセクロハツ（推定）

5 原因物質

植物性自然毒

（参考）※平成30年9月13日（木）現在の三重県における食中毒発生状況（本件を含む）

	本年			昨年同期			昨年1年間		
	件数	有症者数	死者数	件数	有症者数	死者数	件数	有症者数	死者数
三重県	4	74	0	3	33	0	5	36	0
内									
三重県	4	74	0	2	18	0	4	21	0
四日市市	0	0	0	1	15	0	1	15	0

* 毒キノコ食中毒（ニセクロハツ）については、別紙を参考にしてください。